

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 期末配当金3月31日
 中間配当金9月30日
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続き取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続き取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。

公告方法 電子公告 (<https://www.musashinet.co.jp/koukoku/>)
 ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

上場株式配当等の支払に関する通知書について

お支払する配当金については、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、令和2年の確定申告の添付書類としてご使用ください。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、令和2年の確定申告の添付書類としてご使用になる支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

株式会社 **ムサシ**

本社：〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目20番36号
 TEL.03-3546-7711
<https://www.musashinet.co.jp/>

株式会社 **ムサシ**
 証券コード:7521

Interim Report
2019
第99期
中間報告書
 2019年4月1日～2019年9月30日

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第99期中間報告書をお届けするに際しまして、この間の営業の概況についてご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続したものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱等による外需減速の懸念や、中東情勢の緊迫など先行きの不透明感が払拭されない状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高198億51百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益11億27百万円（前年同期は営業損失69百万円）、経常利益11億53百万円（前年同期は経常損失29百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益8億99百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益5百万円）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

情報・印刷・産業システム機材

情報・産業システム機材は、スキャナー等の電子化機器の販売が好調だったほか、工業用検査機材や業務用ろ過フィルターの販売も概ね順調に推移いたしました。

また、文書のデジタル化事業については官公庁からの大型案件の受注が若干低調に推移いたしました。

印刷システム機材は、印刷材料の販売は概ね順調でしたが、CTPやPODなど印刷機器の販売が若干低調に推移いたしました。

金融汎用・選挙システム機材

金融汎用システム機材は、紙幣整理機など金融機関向け貨幣処理機器の販売が設備投資抑制の影響により低調に推移いたしました。

選挙システム機材は、4月の統一地方選挙や7月の参議院選挙向けに、投票用紙交付機の新製品をはじめ投票用紙読取分類機や計数機などの機器の販売が好調に推移したほか、投開票管理システムの販売も元号改正に伴う改修案件などが伸びました。

紙・紙加工品

紙・紙加工品は、医薬品向け紙器用板紙の販売は伸びましたが、印刷用紙の販売が需要減少の影響を受けました。また、子会社エム・ビー・エス（株）における感圧紙等の販売は概ね順調に推移いたしました。

不動産賃貸・リース事業等

不動産賃貸業、リース事業等は堅調に推移いたしました。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

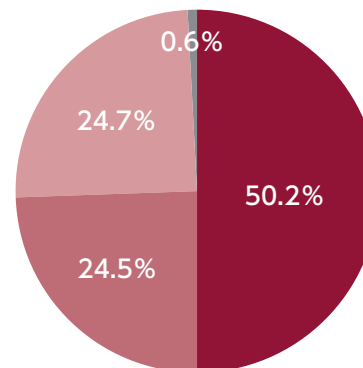
代表取締役社長 羽鳥雅孝



連結経営成績

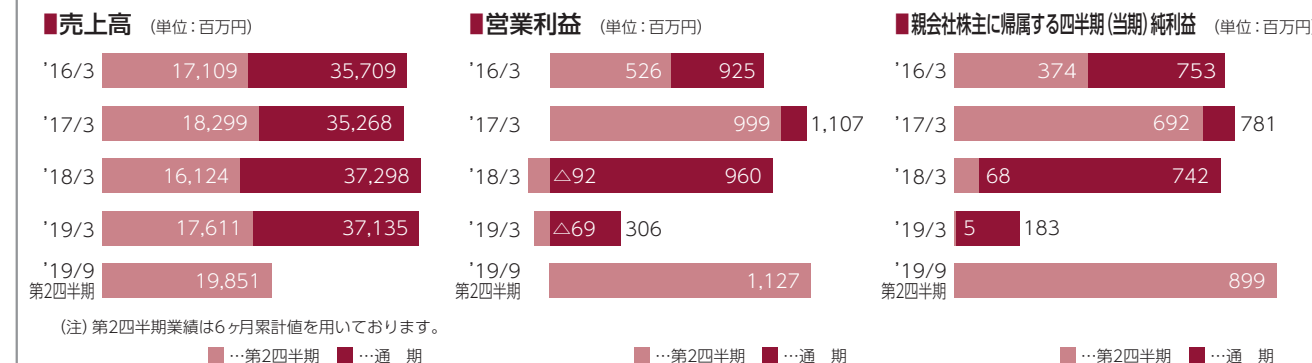
売上高	198億51百万円	(前年同期比12.7%増)
営業利益	11億27百万円	(前年同期は営業損失69百万円)
経常利益	11億53百万円	(前年同期は経常損失29百万円)
親会社株主に帰属する四半期純利益	8億99百万円	(前年同期は四半期純利益5百万円)

セグメント別売上高構成比



情報・印刷・産業システム機材	50.2%	紙・紙加工品	24.7%
売上高	100億45百万円	売上高	49億4百万円
営業損失	1億78百万円	営業損失	29百万円
金融汎用・選挙システム機材	24.5%	不動産賃貸・リース事業等	0.6%
売上高	49億17百万円	売上高	2億70百万円
営業利益	12億56百万円	営業利益	77百万円

経営成績の推移



四半期連結財務諸表 FINANCIAL STATEMENTS

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期末 2019年9月30日現在	前期末 2019年3月31日現在
資産の部		
1 流動資産	33,727	34,279
2 固定資産	10,355	9,931
有形固定資産	3,672	3,216
無形固定資産	470	408
投資その他の資産	6,212	6,307
資産合計	44,083	44,211
負債の部		
3 流動負債	14,285	14,600
4 固定負債	1,948	2,457
負債合計	16,233	17,058
純資産の部		
株主資本	27,637	26,827
その他の包括利益累計額	212	325
5 純資産合計	27,850	27,153
負債・純資産合計	44,083	44,211

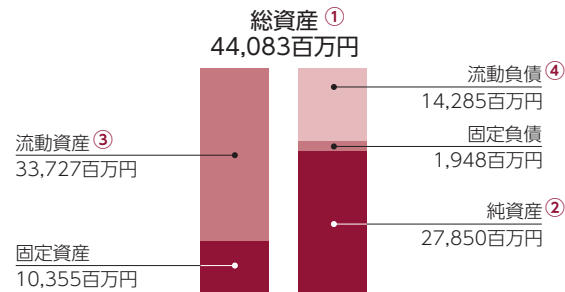
四半期末資産・負債の状況

自己資本比率(財務の健全性)
=②÷①×100

63.2%

流動比率(短期の支払能力)
=③÷④×100

236.1%



貸借対照表のポイント

資産

1 流動資産

■減少の主要因

- 受取手形及び売掛金の減少(21億円)
- 「その他」の減少(1億38百万円)

■増加の主要因

- 現金及び預金の増加(16億84百万円)

2 固定資産

■増加の主要因

- 有形固定資産(主に建物及び土地)の増加(4億55百万円)

負債

3 流動負債

■減少の主要因

- 電子記録債務の減少(6億4百万円)
- 支払手形及び買掛金の減少(1億33百万円)

■増加の主要因

- 未払法人税等の増加(1億62百万円)
- 「その他」の増加(2億84百万円)

4 固定負債

■減少の主要因

- 役員退職慰労引当金の減少(4億73百万円)

純資産

5 純資産

■増加の主要因

- 親会社株主に帰属する四半期純利益(8億99百万円)

■減少の主要因

- 剰余金の配当(89百万円)
- その他の包括利益累計額の減少(1億12百万円)

四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
売上高	19,851	17,611
売上原価	14,823	13,965
売上総利益	5,027	3,645
販売費及び一般管理費	3,899	3,714
営業利益(△は損失)	1,127	△69
営業外収益	64	57
営業外費用	38	17
経常利益(△は損失)	1,153	△29
特別利益	-	111
税金等調整前四半期純利益	1,153	82
法人税、住民税及び事業税	212	53
法人税等調整額	41	23
四半期純利益	899	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	899	5

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,558	△537
7 投資活動によるキャッシュ・フロー	△788	108
8 財務活動によるキャッシュ・フロー	△89	△148
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	0
現金及び現金同等物の増減額	1,679	△576
現金及び現金同等物の期首残高	17,857	18,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,537	18,198

ホームページでさらに詳しい情報をご覧ください。

<https://www.musashinet.co.jp/>

当社ホームページ「IR情報」では、決算説明会資料などのIR関連情報をタイムリーに載せております。



より使いやすいサイトを目指してまいります。

キャッシュ・フロー計算書のポイント

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

■収入の主要因

- 税金等調整前四半期純利益 11億53百万円
- 減価償却費 1億61百万円
- 売上債権の減少 20億93百万円

■支出の主要因

- 仕入債務の減少 7億33百万円
- 役員退職慰労引当金の減少 4億73百万円

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

■支出の主要因

- 有形固定資産の取得による支出 6億2百万円
- 事業の譲受による支出 95百万円
- 無形固定資産の取得による支出 64百万円

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

■支出の主要因

- 配当金の支払 89百万円

大型選挙で活躍した高機能マシン

今年は4月の統一地方選挙に引き続き、7月には参議院選挙が実施されました。

候補者の多い参議院選挙では用紙に書かれた手書き文字を読み取り、候補者別に高速仕分けする「投票用紙読取分類機」が大活躍。開票事務の大幅な効率化による時間短縮とコスト削減を実現しました。

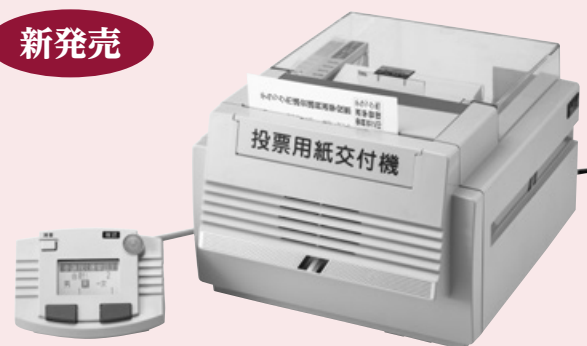
また、投票所では用紙の色判別によって「選挙区選挙」や「比例代表選挙」など種類の用紙を正確に交付する「投票用紙交付機」の新製品を発売。安全で迅速な投票事務を実現するムサシの新しい提案が全国で高い評価を受けました。

投票用紙読取分類機「テラックCRS-VA」



投票用紙交付機「テラックBA-10」

新発売



会社概要 (2019年9月30日現在) CORPORATE DATA

商号	株式会社ムサシ
設立	1946年12月
本社	東京都中央区銀座八丁目20番36号
資本金	1,208,500,000円
従業員数	連結553名/単体213名
主要取引銀行	株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社三菱UFJ銀行
関係会社	武蔵エンジニアリング(株) ムサシ・フィールド・サポート(株) エム・ビー・エス(株) エフ・ビー・エム(株) (株)ムサシ・イービーシー ムサシ・イメージ情報(株) ムサシ・アイ・テクノ(株) 武蔵興産(株) (株)武蔵エンタープライズ (株)ジェイ・アイ・エム

役員	代表取締役会長	小林 厚一
	代表取締役社長	羽鳥 雅孝
	常務取締役	村田 進
	取締役	浅川 正仁
	取締役	新妻 一俊
	取締役	廻 真一郎
	取締役	小林 佳典
	取締役	小野 貢市
	取締役	五島 真一
	取締役	山本 義明
	取締役	小林 将治
	取締役	羽鳥 智紀
	社外取締役	高原 巨章
	常勤監査役	中川 裕務
	常勤監査役	山村 隆
	社外監査役	安藤 信彦
	社外監査役	浅野 修一

株式の状況 (2019年9月30日現在) STOCK INFORMATION

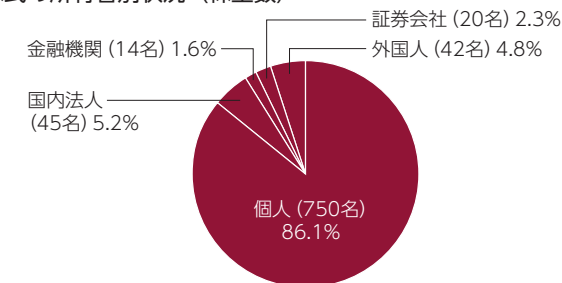
- 発行可能株式総数…………… 28,920,000株
- 発行済株式の総数…………… 7,950,000株
- 株主数…………… 871名

●大株主

株主名	持株数	持株比率
上毛実業株式会社	1,388 千株	18.7 %
ショウリン商事株式会社	897	12.1
株式会社光通信	583	7.8
ムサシ社員持株会	384	5.2
株式会社みずほ銀行	360	4.8
MSCO CUSTOMER SECURITIES	310	4.2
ムサシ互助会	299	4.0
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口	295	4.0
小林厚一	237	3.2
株式会社三井住友銀行	190	2.6
羽鳥雅孝	137	1.8

(注)持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
当社は自己株式506千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株式の所有者別状況 (株主数)



●株式の所有株数別状況 (株主数)

